日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）主催

全国社会福祉教育セミナー2026 in 東京【事後配信】

オンデマンド配信 大好評受付中！

テーマ：ソーシャルワーカー養成教育の目指す専門職像はどうあるべきか ～これまでの到達点と今後の展望から考える～

視聴・申込期限
2026年12月31日(木)
期間中何回でも視聴可

今年度初！新プラン登場

全プログラム見放題の「全体配信」に加え、
見たいセッションだけを選べる「単体（個別）配信（全8コマ）」を開始！

個別プログラム受講費
1コマ 3,000円

■ 養成校の教職員・経営部局担当者の皆様へ

2030年から待ったなしで始まる新認証評価制度で**「★★★」を取るための対応（プログラム4）**や、日本版EP（プログラム3）、**学生のAI継続利用率84.5%時代**の教育実践（プログラム8）など、カリキュラム改善と質保証に直結する必見セッションを収録！

■ 福祉事業者・採用担当・実習指導者・自治体の皆様へ

ソ教連の新事業**「事業者会員制度・インターン情報基盤」（プログラム2）**の全貌や、**模試受験生2万8千人の調査**から聞く学生の就活の本音（プログラム7）、学校の出口と採用の入口を近づける工夫（プログラム6）など、人材確保のヒントが満載！

DAY 1 収録　オンデマンド配信プログラム詳細（プログラム 1 ～ 3）

※ウラ面にプログラム 4 ～ 8・申込方法を掲載

【プログラム 1】 基調講演　　個別受講：3,000円

「私が福祉に惹かれ選んだ理由とこれから ～令和のソーシャルワークに求められること～」

東京大学在学中に「障害者のリアルに迫るゼミ」で障害当事者に出会い、卒業後、救護施設での勤務を経験。専門職養成教育を受けずに福祉業界に入った立場からの実体験を踏まえ、これからのSW教育に求められることを語ります。

【講師】 **御代田 太一 氏**（NPO法人全国地域生活支援ネットワーク 副理事長）

【プログラム 2】 鼎談（ソ教連 新事業）　　個別受講：3,000円

「ソーシャルワーカー養成教育のアップデートを目指した養成校と事業者の新たな連携の構築

～ソ教連の新事業：事業者会員制度・インターンシップ情報基盤整備事業が描く新たな文化の醸成～」

福祉人材確保が国家的課題とされるなか、2026年度より開始する「事業者会員制度・インターンシップ情報基盤整備事業」の趣旨と仕組みのイメージ、今後の養成校と福祉事業者の連携の展望について語ります。

【登壇】 **麻那古 直大 氏**（厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室長）
大原 裕介（社会福祉法人ゆうゆう［北海道］理事長 ／ 本連盟理事）
伊藤 新一郎（北星学園大学 教授 ／ 本連盟常務理事・事務局長）

【プログラム 3】 EPワークショップ　　個別受講：3,000円

「日本版エデュケーショナル・ポリシー（EP）から考えるソーシャルワーカー養成教育の質保証」

今後のSW専門職教育の質保証・質向上に向け、他分野のEP例や関連資料分析、米国EPAS・英国PCF等のレクチャーと、ソ教連で検討が進む現在の「日本版EP素案」についてのワークショップで構成されています。

【進行】 **ソ教連 SWEPプロジェクトチーム**（代表：渡辺 裕一［武蔵野大学／本連盟理事］ほかプロジェクトメンバー）

▶ 2日目収録の5プログラム（新認証評価・教育と現場の連続性・採用と進路・学生の本音・生成AI講演）は裏面をご覧ください。

裏面（プログラム 4 ～ 8・申込方法）へ →

日本ソーシャルワーク教育学校連盟

DAY 2 収録

A会場：養成教育の質　B会場：学校と現場の接点　全体：教育講演

オンデマンド配信プログラム詳細（プログラム 4 ～ 8）

【プログラム 4】 A-1 認証評価セッション　★新制度で「★★★」を取る対応を解説！　個別受講：3,000円

「ソーシャルワーカー養成教育の質保証・質向上に向けた課題と展望 ～高等教育政策と新たな認証評価制度の動向から～」

2030年から待ったなしで始まる新しい認証評価制度の内容を詳説。「養成する人材像」やDPの策定・改善、学修成果の把握など、新制度で★★★を取る、教育の質保証・質向上のために今から始めるべき対応を解説します。

【登壇】 **石橋 晶 氏**（文部科学省高等教育局 大学振興課長） ／ 【進行】 **中村 和彦**（北星学園大学 学長／本連盟会長）
【登壇】 **森 朋子 氏**（桐蔭横浜大学 学長／中央教育審議会委員、教育・学習の質向上に向けた新たな評価の在り方WG主査）

【プログラム 5】 A-2 教育の到達点と就業後の研鑽セッション　個別受講：3,000円

「ソーシャルワーカー養成教育における養成校と現場の役割分担と連続性」

大学・養成施設における養成教育の到達点（ミニマムライン）と、福祉現場に入ってからの初任者研修・自己研鑽などの連続性について、教育・実践双方の実例から話し合います。

【登壇】 **浅野 貴博 氏**（武蔵野大学） ／ **秋山 雅代 氏**（日本福祉教育専門学校 通学事業部 社会福祉士養成学科（昼間部） 学科長）
山本 繁樹 氏（立川市社会福祉協議会 総合相談支援課 課長） ／ **大塚 直子 氏**（井之頭病院 連携相談センター相談室 室長）
【進行】 **髙良 麻子**（法政大学／本連盟副会長）

【プログラム 6】 B-1 進路選択・採用の工夫セッション　個別受講：3,000円

「学校の出口と採用の入口を近づける ～福祉人材確保のための接点づくり～」

学生の進路選択を支える学校の取組と、採用につなげるための法人の工夫を、学校の教員・キャリア支援担当職員と福祉現場の人事を担う登壇者がディスカッションします。

【登壇】 **佐藤 佳子**（佐野日本大学短期大学 准教授／本連盟理事） ／ **笠原 駿介 氏**（関西福祉大学 キャリア開発課）
川俣 聡司 氏（社会福祉法人愛光園 理事長） ／ **櫛田 啓 氏**（社会福祉法人みねやま福祉会 理事長）
【進行】 **仲井 達哉**（川崎医療福祉大学 准教授／本連盟理事）

【プログラム 7】 B-2 福祉を学ぶ学生の声セッション　個別受講：3,000円

「福祉への就職、学生はどう見てる？ ―アンケート結果から聞く、学生・若手卒業生のリアル」

模試受験生2万8千人の進路・就職等意向調査データを手がかりに、福祉で働くことや就職活動での迷い・期待について、現役学生や若手卒業生が公開インタビュー形式でリアルな声を届けます。

【登壇】 **社会福祉を学ぶ学生・若手卒業生のみなさま** ／ 【進行】 **加藤 雅江 氏**（杏林大学 教授）
【コメンテーター】 **川俣 聡司 氏**（社会福祉法人愛光園 理事長） ／ **伊藤 新一郎**（北星学園大学 教授／本連盟常務理事・事務局長）

【プログラム 8】 教育講演（生成AIと養成教育）　個別受講：3,000円

「AIが『普通』になる時代の学びとは ～便利さの先にある判断力・倫理・人間理解～」

学生のAI継続利用率が84.5%（2026）にのぼる今、どのように教育に活用できるか、また注意すべき特性などを、情報教育工学の研究者で大学教育での実践を行う鈴木教授が解説します。

【講師】 **鈴木 大助 氏**（武蔵野大学 スマートインテリジェンスセンター［MU-SIC］教授）　【司会】 **名城 健二**（沖縄大学／本連盟常務理事）

● お申込み・ご視聴方法（オンライン研修システム「マナブル」より受付）

配信期限：2026年12月31日(木)まで

▲ 個別プログラム視聴　1コマ 3,000円
マナブルの「研修を探す」→
「全国セミナー2026in東京≪オンデマンド配信1～8≫」から選択して申込。

▲ セミナー全体を視聴　全編見放題
マナブルの「研修を探す」→
「全国社会福祉教育セミナー2026（オンデマンド配信）」を選択して申込。

お申込み入口
ソ教連 マナブル
jaswe.manaable.com
特設HP: jaswe.jp/2026seminar

※すでに全国社会福祉教育セミナー2026にお申込み済の方は、そのままマナブルで全プログラムの配信を何回でもご覧いただけます。

主催：一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）

日本ソーシャルワーク教育学校連盟